



## 岡山で開催する脱炭素化の国際研究集会

### 「アジア低炭素国際会議(ICLCA 2023)」のご案内と

#### 公開イベント「シティフォーラム」へのお誘い

- ・脱炭素化への関心が高まる中、アジア低炭素国際会議(ICLCA 2023: International Conference of Low Carbon Asia)が10月17,18日に岡山コンベンションセンターで開催されます。
- ・ICLCAは特定の学会を持たず、アジア各国をまわって開催する国際会議で、地球温暖化に関わるアジア研究者に発表の場を提供し、研究レベルを高めることを目的として始められました。この度、岡山大学がホストとなり、日本初となる第9回を岡山で開催することになりました。コロナ対策で2年間オンライン開催でしたので、今回の現地開催では国内外の研究者が対面で活発に意見交換されることが期待されます。
- ・会議の目玉イベントとして、アジア都市の脱炭素化の取り組みを発表し情報共有する「**シティフォーラム**」を**10月17日に開催**します。日本からは、岡山市と真庭市の市長（または代理）が発表するとともに、マレーシアからクアラルンプール、ペナン島、クチンの市長が来日し、各自治体での取り組みを発表し、ディスカッションします。
- ・この「**シティフォーラム**」は公開イベントですので、**一般の方にも自由にご参加いただけます**。英語理解の助けとして、自動同時通訳画面がスクリーンに表示されますので、気軽にご参加ください。
- ・この国際会議をきっかけとして、脱炭素化対策への理解が深まり、地域の脱炭素化の計画や開発が進むことを期待しています。興味のある方はぜひご参加ください。
- ・国際会議そのものへの参加を希望される方は、ICLCA2023のホームページから参加登録できます（参加は有料）。ホームページ：<https://iclcaconf.com/>
- ・「シティフォーラム」への参加を希望される方は、次のスケジュール表をご覧ください、当日にお越しください。参加は無料です。

# シティフォーラム開催プログラム

日時：2023年10月17日（火）

会場：岡山コンベンションセンター

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号（JR岡山駅西口より歩道橋を直進）

## シティフォーラムは公開イベント（入場無料）です

シティフォーラムは ICLCA2023（アジア低炭素国際会議）の公開イベントとして開催されます。

参加受付で登録をお願いします。途中では入れませんので開会式からの参加をお願いします。（満席になり次第、受付を終了させていただきます）

## 10月17日

時間	イベント	場所
8:30-9:00	参加受付	3F ホワイエ
9:00-9:20	<b>ICLCA 2030 開会式</b> 伊原木隆太知事,岡山県 那須保友学長, 岡山大学 Ahmad Fauzi Ismail 学長, マレーシア工科大学 武内和彦理事長, IGES 坂口芳輝, 中国四国地方環境事務所	3F コンベンションホール
9:20-11:00	シティフォーラム- <b>City councils' Representatives from Asian countries</b> “Regional leading cases towards decarbonization and expectations for academia” キーノートスピーチ: 1)阿部匡伸上席副学長, 岡山大学 “Regional zero carbon initiatives through the synergistic approach of wooden architecture, forestry and Digital Transformation” 2)Ho Chin Siong 教授, マレーシア工科大学 “Low carbon solutions towards Carbon Neutral cities in Malaysia”	3F コンベンションホール
9:20-9:40		
9:40-11:00	シティフォーラムパネルディスカッション: 司会：島田幸司立命館大学教授 1)大森雅夫 岡山市長 2)太田昇 真庭市長 3) Datuk Sr. Hj.Kamarulzaman Bin Mat Salleh, マレーシア・クアラルンプール市長 4) Dato' Ir. Rajendran P. Anthony, マレーシア・ペナン島市長 5) Tuan Haji Hilmy Bin Haji Othman, マレーシア・クチン市長 6)布こころ, 岡山大学学部3年生 総括と COP28 へのショートメッセージ 司会: 藤野純一 IGES プログラムディレクター	3F コンベンションホール
11:00-11:15	グリーンインダストリー展示について	同上
11:15-11:25	集合写真	同上

## [ 補 足 説 明 ]

### (1) ICLCA について

低炭素アジア国際会議 **ICLCA(International Conference on Low Carbon Asia)**は、都市の低炭素化（現在で言えば脱炭素化）の研究発表がまだ少なかった約 10 年前に、アジアの研究者に研究発表の場を提供することを目的として始まりました。特定の学会と関連せず、地球温暖化に関する幅広いテーマで研究発表が行われてきました。開催地がアジア諸国をまわり、第 9 回が初めての日本開催となります。この 2 年間はオンラインのみの開催でしたが、今年は岡山コンベンションセンターにおいて対面での開催となります。岡山大学は立命館大学の協力を得て開催ホストを務めます。これまでに 200 件近い研究投稿(アブストラクト)が集まり、審査によって発表件数が絞られているところです。毎年、アジア諸国の研究者が多いですが（マレーシア、中国、韓国、ベトナム、フィリピン、インドネシアなど）、ヨーロッパやアメリカからの発表者もいます。3~4 パラレルセッションで 2 日間、研究発表を行います（使用言語は英語）。国内外からの 5 名の基調講演、企業展示、発表後の技術研修旅行(19 日)、ポストイベント（岡大キャンパスツアー、ワークショップ）などが予定されています。

### (2) IGES について

公益財団法人)地球環境戦略研究機関(**IGES**)は、持続可能な開発のための革新的な政策手法の開発及び環境対策の戦略づくりのための政策的・実践的研究(戦略研究)を行なう組織です。その業務の 1 つに低炭素アジア研究ネットワークの開催があります。このネットワークは、アジア、特に **ASEAN** 諸国を中心に、各国において研究者コミュニティを主体とした温暖化対策の計画作り・戦略作りを支援するとともに、知識共有・情報交換の機会を提供することにより、地域協力に基づいたアジア地域の研究能力を高めていくことを目指しています。**ICLCA** が研究者による研究発表であるのに対し、自治体と研究者をつなぎ、地域の脱炭素の計画作りや戦略作りを支援するとともに、他の地域とのネットワークを構築します。本会議の「シティフォーラム」はこの低炭素アジア研究ネットワークの活動の 1 つとして実施されます。

### (3) シティフォーラムについて

**ICLCA2023** の初日に開催される「シティフォーラム」は、地球温暖化対策に関するアジア都市間での情報共有と交流を深めるための公開イベントです。マレーシアのクアラルンプール、ペナン島、クチンの 3 都市の市長が来日し、各都市の脱炭素化に向けた取り組みについて発表します。日本からは、岡山市と真庭市の市長がそれぞれの取り組みについて発表する予定です。フォーラムの第二の目的は、行政と研究者との交流です。岡山大学からは地方自治体と共に取り組んでいるグリーンイノベーションの紹介が、マレーシア工科大学からはマレーシアのカーボンニュートラル都市を目指した低炭素の解決策についての紹介があります。また、脱炭素化を若い人(ユース)の視点で話してもらうことを企画し、岡山大学 3 年生の学生さんに発表をお願いしています。会議の最後に、**IGES** のプログラムディレクター藤野氏が、フォーラムの議論を **COP28** へのショートメッセージに集約します。そのショートメッセージは、11 月のドバイで開催される **COP28** において、**IGES** のサイドイベントで紹介される予定です。

発表言語は英語ですが、自動同時通訳の訳文がプロジェクトに表示されます。